

Dグループ

白河市独自の理念

白河らしさを盛り込みたい(歴史、文化風土等の個性を出す)	白河市の歴史や文化の特色を反映させた条例をつくること	誇りに思える地域社会を築くと共に世界平和への寄与
市民自治による協働のまちづくりを推進	自分の住んでいる地域を誇りに思えるような文章を盛り込みたい	基本的人権の尊重
白河の自然と文化、歴史を大切に	白河市独特の祭り(祭りは行われていますが)の雰囲気を出せる条例を	白河らしさを出したのもまず白河をどんな街として定義し、目指すかを考える(方向性・目標・基本理念)

その他の理念

白河がどのような個性をもっていてどのような問題に直面しているか？
できればPIなどで市民もまきこんだ共通認識を持ちたい
特にマイナス面は避けてプラス面ばかりとり上げられるが、マイナス面の認識が必要
理念だけを盛り込むとぼやとしたものになってしまうので、目標と手段をできるだけ具体的に示したい

議員・議会

議員・議会改革につながるような条文をとり入れたい

権利と義務

市民は自らの発言・行動に責任をもつとともに、お互いの意見・行動を尊重する

権利とともに義務も明確にする

大和市の自治基本条例には、第11条において、「市は子どもが健やかに育つ環境をつくる責務を有する」と定めているが、こういった子どもに関する条項を盛り込みたい

政策

少子化対策

安心して子育てができる

教育対策

安心して老後が暮らせる

白河は後期高齢者が非常に多い
介護施設をまとめてつくと良いのでは

防災、安全・安心

三鷹市の自治基本条例には、「危機管理」について第28条で定められているが、こういったことについて盛り込みたい

安全・安心について、今までの常識を考え直してみる

自助・共助(地域)・公助(行政)という考え方が必要

情報公開と市民参加

情報公開・共有開かれた”自治体”

市民参加の権利、住民投票制度、パブリックコメント、参加機会の保障(参加の推進)など、市民がより積極的に参画できるような条文を明記

市民一人一人が行政と一緒に政に参画するという自覚を持つきっかけになるような条例に(人財という財産を生かす手立てを見つける)

市民が行政に対して意見を反映できる場を設ける(審議会、地域懇談会、メール、投書、パブリックコメントなど)

国の下請けだったが、自治基本条例を作って、白河独自に進んでいけるように開かれた市民参加を要望します

市民との情報共有と市民参加

白河駅や人の集まる所に意見箱を置き、その意見に基づいた会議を行うことを条例化する

情報を共有

分かりやすい条文

分かりやすい内容・表現としたい	分かりやすい条文に
市民にとって分かりやすいものにしたい	三鷹市の自治基本条例には、「分かりやすく市民に伝える、公表する」といった事が書かれているが、こういったことを盛り込みたい
理解しやすい内容と文章	

評価

条例を見直す仕組みをもたえせる(より良いものにしていけるように)

財政

財政について借金できる上限を条例で規定したい

監査(健全な財政かどうかの目安)